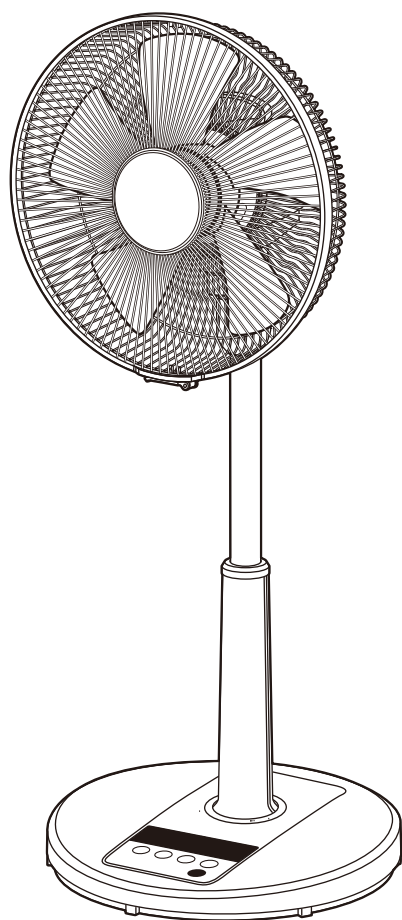


- 業務用として使用しないでください。
- 他の用途で使用しないでください。
思わぬ事故の原因になります。

家庭用

30cmリビング扇風機 YLX-DGD301E (ワイヤレスフルリモコン)



もくじ

■ 安全上のご注意	1～3
■ 各部の名称	4
■ 組み立てかた	5～8
■ リモコンの準備	9
■ 操作部と表示部の名称	10
■ 使いかた	
● 運転する	11
● 風量を設定する	12
● リズム風運転を設定する	12
● 左右自動首振り運転を設定する	13
● チャイルドロックを設定する	13
● 切タイマーを設定する	14
● 入タイマーを設定する	14
● 切タイマーと入タイマーを	
● 同時に設定する	15～16
● 風向きを上下、左右にかえる	17
● 高さを調節する	17
■ お手入れと保管	18～20
■ 仕様	21
■ 故障かな?と思ったら	21
■ 長期使用製品についてのご注意	22
■ アフターサービスについて	22
■ 保証書	裏表紙

この製品は、海外では使用できません。
FOR USE IN JAPAN ONLY

- このたびは、弊社扇風機をお買い上げいただき、誠にありがとうございました。
- 使用する前に、この取扱説明書を必ずよく読み正しく安全に使用してください。
- 読んだあとは、大切に保管してください。

最新情報はオリジナルブランドページ

YAMAZEN BOOK を
チェック!



随時情報を更新中!

安全上のご注意

ご使用の前に「安全上のご注意」をよくお読みのうえ、必ずお守りください。

※ここに示した項目は、製品を安全に正しくお使いいただき、お使いになる人や他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するためのものです。また、危害や損害の大きさと切迫の程度を明示するために、誤った取り扱いをすると生じることが想定される内容を「警告」「注意」の2つに区分しています。いずれも安全に関する重要な内容ですので、必ず守ってください。



警告

この表示を無視して誤った取り扱いをすると、死亡または重傷を負うことが想定される内容を示しています。



注意

この表示を無視して誤った取り扱いをすると、軽傷や物的損害の発生が想定される内容を示しています。

絵表示の例



○記号は禁止「してはいけないこと」を表示しています。図の中や近くに具体的な禁止内容（左図の場合は、分解禁止）が描かれています。



●記号は強制「しなければいけないこと」を表示しています。図の中に具体的な指示内容（左図の場合は、電源プラグをコンセントから抜く）が描かれています。

※お読みになったあとは、お使いになる方がいつでも見られる場所に必ず保管してください。



警告



分解禁止

分解、修理、改造をしない

- けが・感電・火災の原因になります。
- ※修理は、お買い上げの販売店にご相談ください。



指示に従う

電源プラグは、根元まで確実に差し込む

- 発熱・感電・火災の原因になります。



指示に従う

定期的に電源プラグのほこりをふき取る

- 電源プラグにほこりがたまると、湿気などで絶縁不良となり、ショート・感電・火災の原因になります。
- 電源プラグのほこりは、乾いたふきんでふき取る。
- 使用しないときは、電源プラグをコンセントから抜く。



指示に従う

異臭、異常、故障、破損があったり、電源プラグや電源コードが異常に熱くなるときは、直ちに使用を中止する

- けが・感電・火災の原因になります。
- ※異常・故障例
22ページの「長期使用製品についてのご注意」を参照し、異常があるときは、直ちにご使用を中止し、電源プラグをコンセントから抜いて、お買い上げの販売店に点検・修理をご相談ください。



禁止

家庭用コンセント (AC 100V) 以外での使用、コンセントや配線器具の定格を超える使いかたはしない

- 家庭用コンセント (AC 100V) 以外で使用すると故障したり、延長コードやタコ足配線で定格を超えると、コンセントが異常発熱して、火災の原因になります。
- また、インバーター電源などを使用すると誤作動することがあります。



禁止

電源コードや電源プラグが傷んでいたり、差し込みがゆるいときは、使用しない

- ショート・感電・火災の原因になります。



禁止

電源コードや電源プラグを傷つけたり、破損させたり、加工したり、熱器具に近づけたり、無理に曲げたり、ねじったり、引っ張ったり、たばねて使用しない

- ショート・感電・火災の原因になります。
- 結束バンドは、必ずはずす。



禁止

電源コードの上に重いものやベースをのせたり、挟み込まない

- ショート・感電・火災の原因になります。



ぬれ手禁止

ぬれた手で電源プラグを抜き差ししない

- ショート・感電の原因になります。

警告

 お手入れのときは、電源プラグをコンセントから抜く ●けが・ショート・感電の原因になります。	 組み立てや取りはずしのときに支柱だけを立てたり、電源プラグをコンセントに差し込まない ●不安定なため転倒したり、意図せず運転して、破損・けがの原因になります。
 組み立ては、確実にこなう ●転倒したり、運転中に部品がはずれて、羽根が破損したり、飛散するなどして、けがの原因になります。	 組み立てや収納するときに、高さ調節ボタンを押さない ●モーター部が飛び出して、けがの原因になります。 ◎羽根やガードを取りはずした状態で高さ調節ボタンを押さない。
 可燃性ガスや引火性のもの（ガソリンやシンナーなど）がある場所で使用しない ●爆発・火災の原因になります。	 浴室など湿気の多い場所、雨や水のかかる場所で使用しない ●ショート・感電・火災の原因になります。
 お子さまや取り扱いに不慣れな方だけで使用しない 乳幼児の手の届く場所で使用したり、保管しない ●けが・感電の原因になります。	 ガードの中、可動部、すき間に指や棒などを入れない ●指を挟んだり、回転部に触れてけがの原因になります。 ◎特にお子さまには、注意する。
 すき間や開口部にピンや針金など金属物や異物を入れない ●ショート・感電の原因になります。	 運転中にガードを持って風向きをかえない ●ガードを持って強く操作すると、羽根がガードにあたることもあり、羽根が破損したり、飛散するなどして、けがの原因になります。
 ガードやモーター部に布などをかけたり、かぶせてふさぐなどして使用しない ●モーターの過熱・火災の原因になります。	 包装用ポリ袋は、お子さまの手の届かない場所に保管する ●誤って顔にかぶったり、巻きついたりして、窒息する原因になります。
 水に入れたり、水をかけたり、丸洗いをしない ●ショート・感電・火災の原因になります。	

注意

 電源コードを引っ張って電源プラグを抜かない ●ショート・感電・火災の原因になります。 ◎必ず電源プラグを持って引き抜く。	 次のような場所で使用しない ●変質・変形・感電・火災の原因になります。 ◎火気や熱源（コンロやストーブなど）の近く、直射日光のあたる場所、高温になる場所。 ◎厨房や工場など油や油煙が発生する場所。 ◎ほこりや金属粉の多い場所。
 業務用には使用しない ●無理な負担がかかり、破損・故障の原因になります。	 屋外で使用しない ●故障・感電・火災の原因になります。

注意



禁止

カーテンなどの障害物の近くや不安定な場所で使用しない

- カーテンなどが吸い込まれ、破損・故障・けがの原因になります。
- 不安定な場所に設置すると、転倒や落下して、破損・故障・けがの原因になります。



禁止

運転中のガードに頭髮や衣類（ひも類）を近づけない

- 頭髮や衣類が巻き込まれ、破損・故障・けがの原因になります。



禁止

風を長時間、身体にあてない

- 健康を害する原因になります。



禁止

手でガードやモーター部を押さえて、左右自動首振り運転を停止させない

- 故障の原因になります。



禁止

運転停止直後にお手入れをしない

- ◎モーター軸付近が熱くなっていることがあるので注意する。



禁止

落としたり、強い衝撃を与えない

- 破損・故障・けがの原因になります。



禁止

掃除用、整髪用、殺虫剤などのスプレーを吹きつけない

- 変色・変質・破損の原因になります。



禁止

犬や猫などがいる部屋で使用しない

- 本体や電源コードを傷め、故障・感電・火災の原因になります。



指示に従う

市販の扇風機カバーをガードに取り付けるときは、たるみがないものを使用する

- たるみがあるとガードに吸い込まれ、破損・故障・けがの原因になります。



禁止

入タイマーを設定しているときは、ガードや羽根に触らない

- 急に運転が開始して、けがの原因になります。



指示に従う

扇風機を移動するときは、次のことに注意する

- 設置場所が傷ついたり、故障・ショート・火災の原因になります。
- ◎運転中に移動させない。
移動するときは、運転を停止し、電源プラグをコンセントから抜く。
- ◎電源コードを持って扇風機を引っ張らない。
- ◎扇風機を引きずらない。



禁止

お手入れには、シンナー、ベンジン、みがき粉、たわし、化学ぞうきんなどは使用しない

- 変色・変質・破損の原因になります。
- ◎お手入れは、18～20ページの「お手入れと保管」を参照する。



指示に従う

コイン形電池の取り扱いには、十分注意する

- 使いかたを誤ると、傷害・発熱・感電・破裂・火災の原因になります。

使用するときは

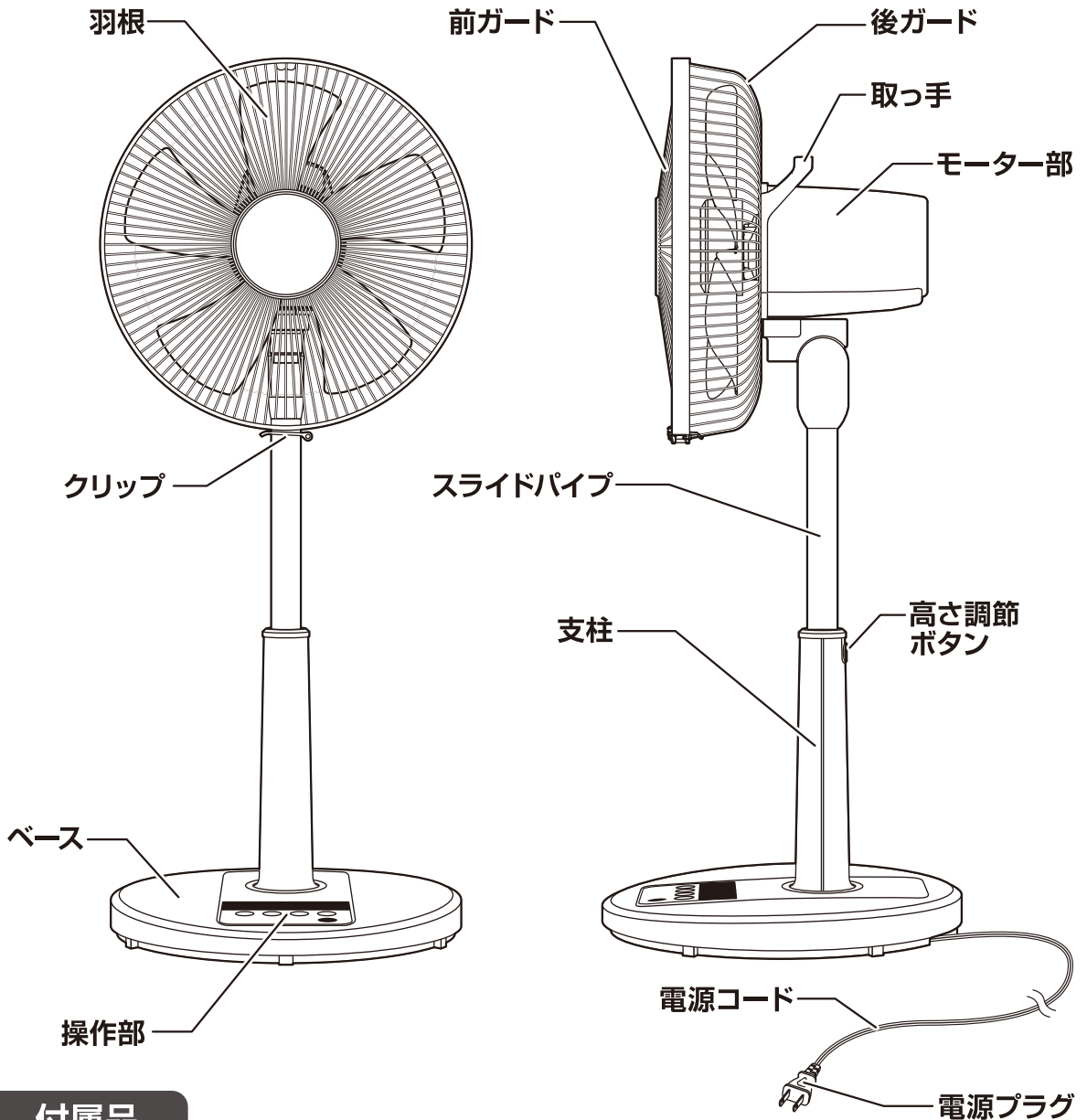
- ◎指定以外の電池を使用しない。
〔指定電池：コイン形リチウム電池 CR2025〕
- ◎分解したり、充電しない。
- ◎炎天下の車内、火気や熱源の近く、直射日光のあたる場所、高温になる場所に放置したり、加熱したり、火の中に入れたり、液体に入れない。
- ◎損傷（変形や傷）があったり、異物が付着した電池は、使用しない。
- ◎電池のパッケージに表示してある注意内容を必ず守る。
- ◎ぬれた手で電池の出し入れをしない。
- ◎＋とーの向きを確認し、正しく電池を入れる。
- ◎強い衝撃を与えたり、圧力を加えない。
- ◎液漏れしたときは、素手で液に触れない。
※万一触れたときは、水でよく洗い医師にご相談ください。
- ◎長期間使用しないときは、電池を取り出す。
- ◎使い切った電池は、すぐに取り出す。

保管するときは

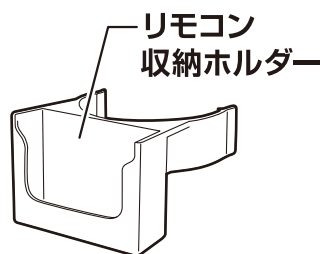
- ◎保管したり、廃棄するときは、＋とーそれぞれの電極にビニルテープを貼り、必ず絶縁する。
- ◎お子さまが誤ってなめたり、飲み込んだりしないように手の届く場所に電池を置いたり、保管しない。
- ※万一飲み込んだときは、すぐに医師にご相談ください。

各部の名称

本体



付属品



コイン形リチウム電池
(CR2025: 1個)



●本書は、イラストを用いて説明しています。実際の製品とは、多少異なることがあります。

組み立てかた

組み立てのときは、けがをしないように十分ご注意ください。

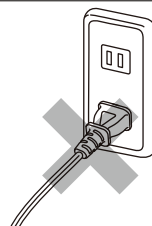
支柱だけを立てない。

電源プラグをコンセントに差し込んだまま組み立てをしない。

⚠ 警告



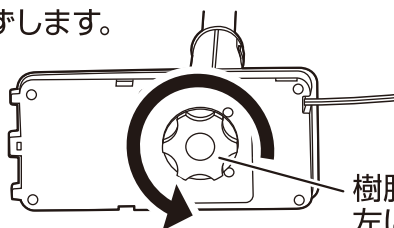
組み立てや取りはずしのときに支柱だけを立てたり、電源プラグをコンセントに差し込まない
● 不安定なため転倒したり、意図せず運転して、破損・けがの原因になります。



ベースと支柱の組み立て

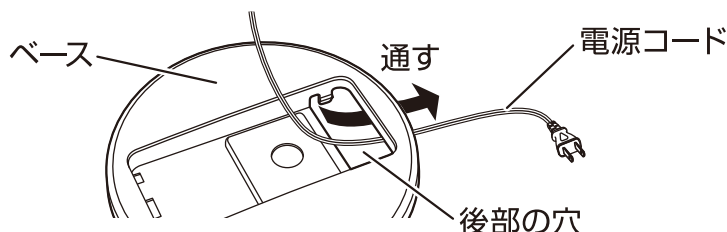
- 支柱底面の樹脂ナットを取りはずします。

支柱底面

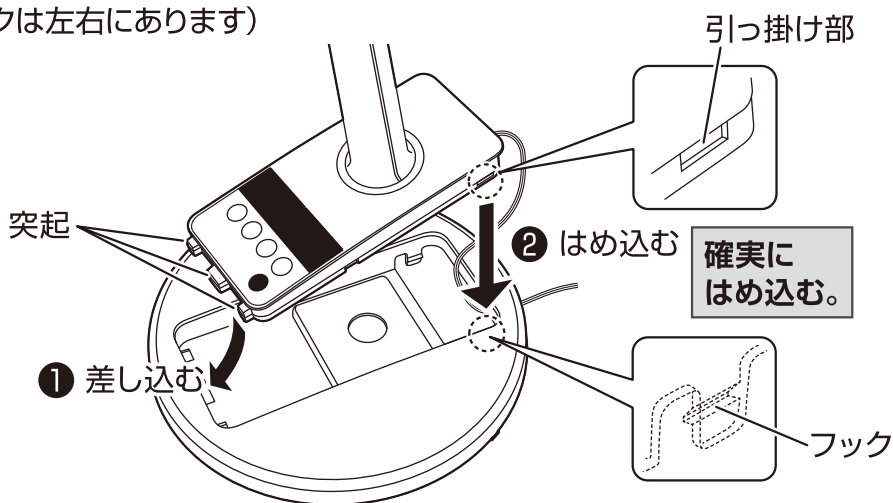


樹脂ナット
左に回す (反時計回り)

- 電源コードをベース後部の穴に通します。



- 支柱の突起をベースに差し込んでから、支柱の引っ掛け部をベースのフックにはめ込みます。
(引っ掛け部とフックは左右にあります)



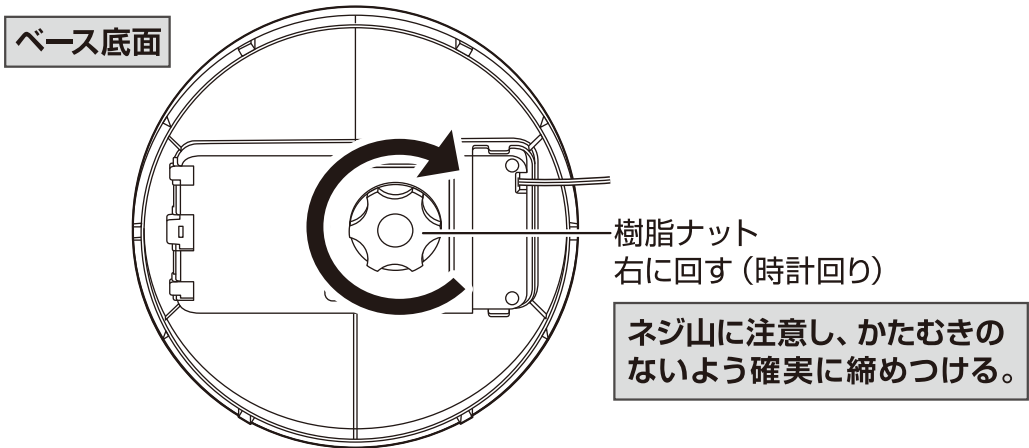
ご使用上の注意

※ 支柱をベースにはめ込むときは、電源コードを挟み込まないようにご注意ください。
電源コードが破損し、ショート・感電・火災の原因になります。

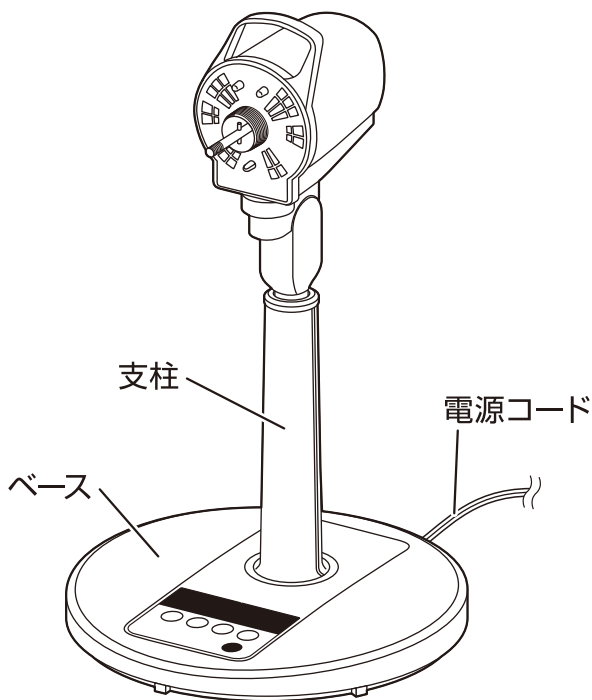
組み立てかた

ベースと支柱の組み立て つづき

- 組み立てたベースと支柱を横向きにし、樹脂ナットを締めつけて固定します。



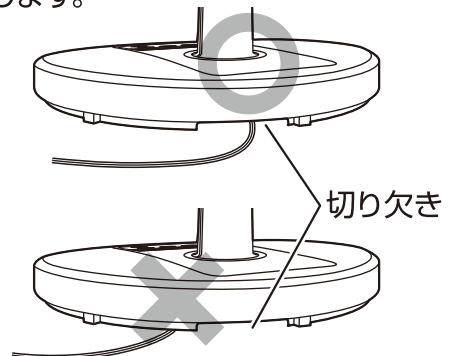
- 組み立てたベースと支柱を立てて、ガードや羽根の組み立て準備をします。



立てたとき、ベースがずれたり、
落下しないか確認する。

設置するときの注意

電源コードは、ベース後部の切り欠きを通します。



※電源コードの上に、ベースをのせない
てください。

⚠ 警告



電源コードの上に重いものやベースを
のせたり、挟み込まない

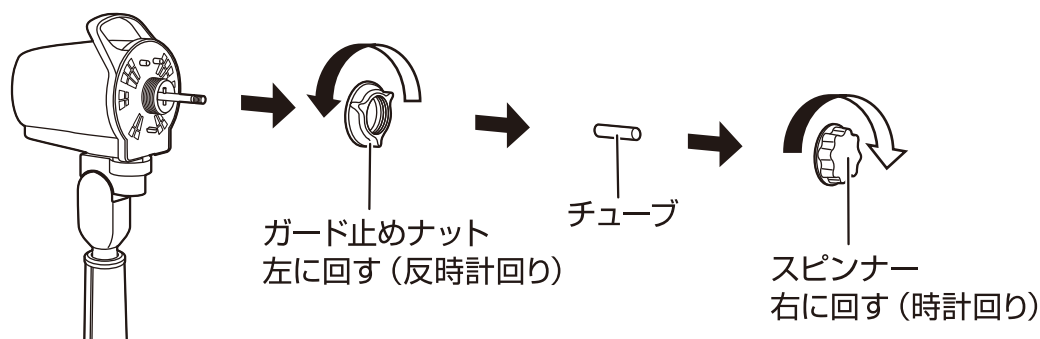
禁止

●ショート・感電・火災の原因になります。

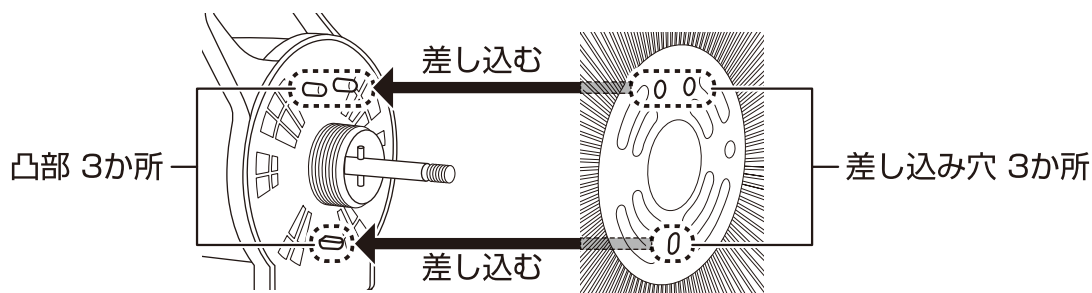
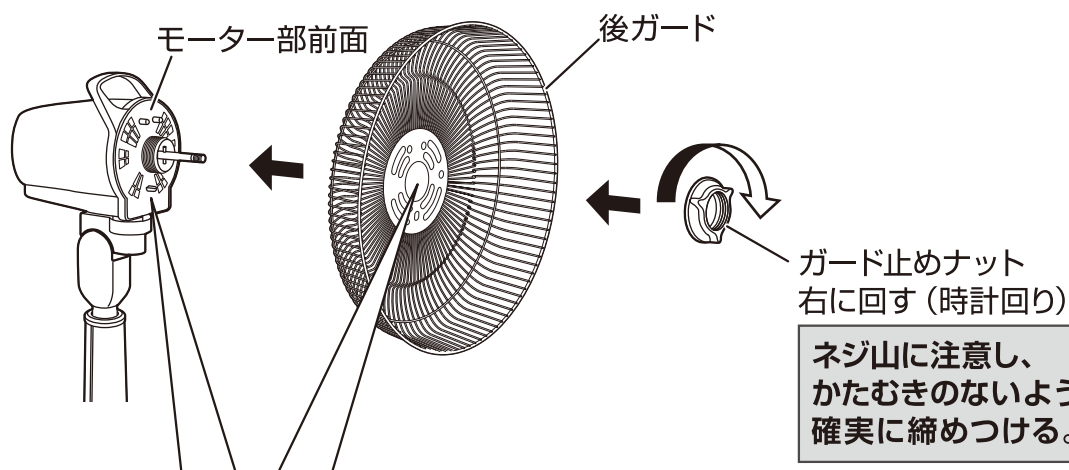
組み立てかた

後ガードの組み立て

- スピンナー、チューブ、ガード止めナットを取りはずします。
※チューブは、保管のとき必要ですので捨てないでください。



- モーター部前面に後ガードを差し込み、ガード止めナットを締めつけて後ガードを固定します。

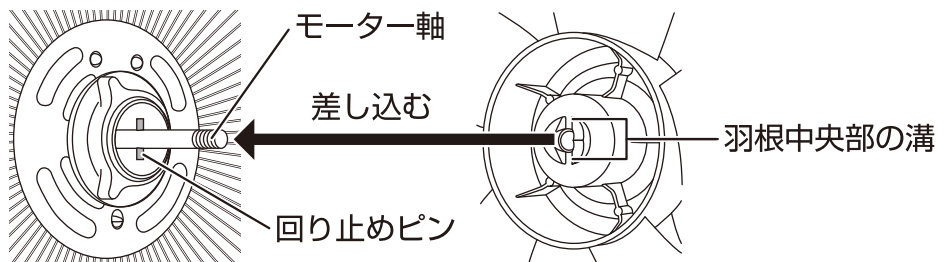
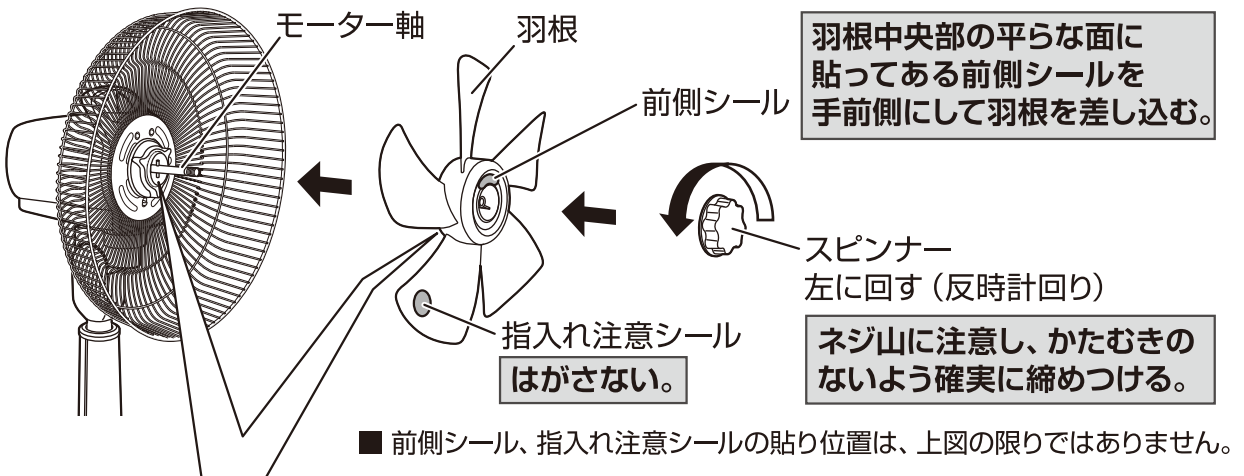


モーター部前面の凸部3か所に、後ガードの差し込み穴3か所を合わせて差し込みます。

組み立てかた

羽根の取り付け

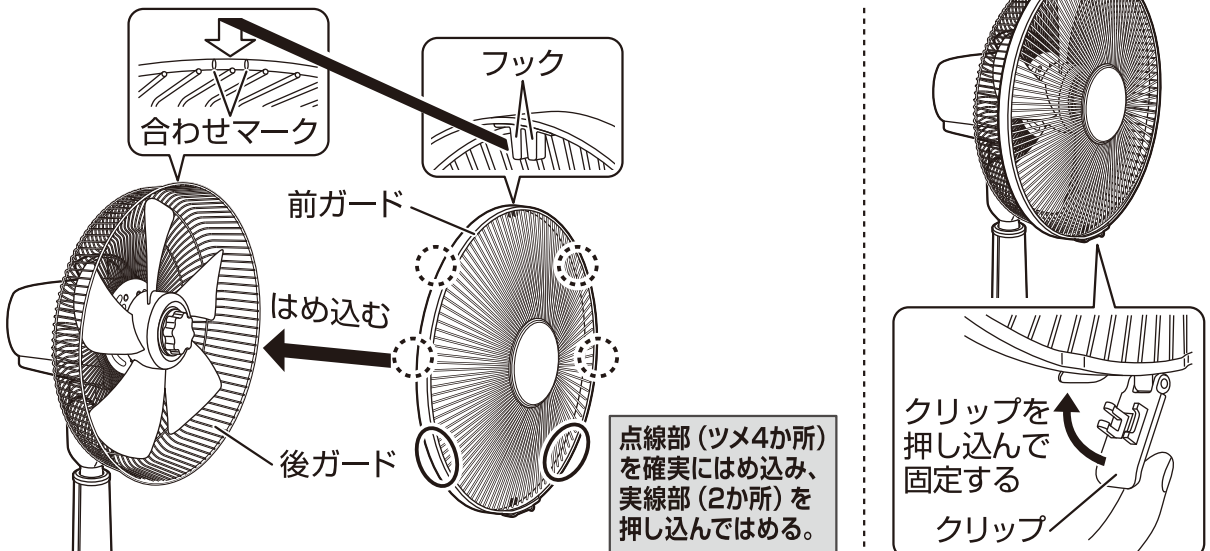
- 羽根をモーター軸に差し込み、スピナーを締めつけて羽根を固定します。



モーター軸の回り止めピンに羽根中央部の溝を合わせて差し込みます。

前ガードの組み立て

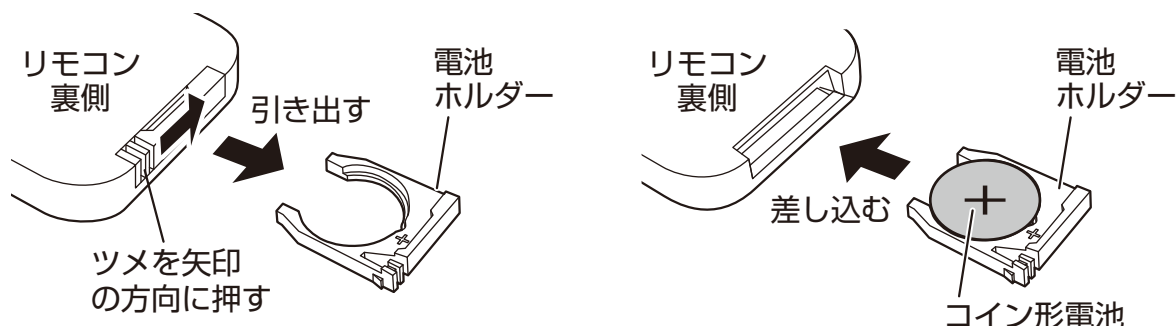
- 後ガードの合わせマークに前ガードのフックを掛けます。
- 前ガードを押さえて後ガードにはめ込み、クリップで固定します。



リモコンの準備

コイン形電池の入れかた

- 電池ホルダーのツメを矢印の方向に押しながら、電池ホルダーを引き出します。
- 電池の+側を上にして電池ホルダーにのせ、リモコンに差し込みます。



※付属のコイン形電池は、テスト用のため早く消耗することがあります。
リモコン操作ができなくなったときは、電池を交換してください。

※交換用電池は、市販のコイン形リチウム電池 CR2025 1個をお買い求めください。

+(プラス側)

-(マイナス側)

⚠ 注意



電池を保管したり、廃棄するときは、+と-それぞれの電極にビニルテープを貼り、必ず絶縁する。

指示に従う

●発熱・感電・破裂・火災の原因になります。

◎電池を廃棄するときは、自治体の指導に従って廃棄する。



操作のしかた

- リモコン送信部をリモコン受信部に向け、ボタンを押して操作します。
- リモコンで操作できる範囲は約3mです。
- 次のような場所では、リモコンで操作できないことがあります。
 - ◎リモコン送信部とリモコン受信部の間に障害物（羽根やガード含む）がある場所。
 - ◎リモコン受信部に直射日光や照明器具などの強い光があたる場所。
 - ◎インバーター照明器具を使用している場所。

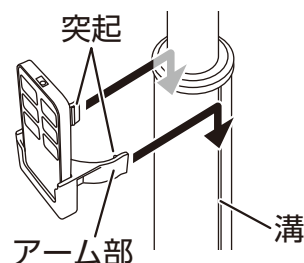
ご使用上の注意

※リモコンを落としたり、踏んだり、リモコン送信部を傷つけたり、液状のものをかけないでください。

リモコンで操作できなくなる原因になります。

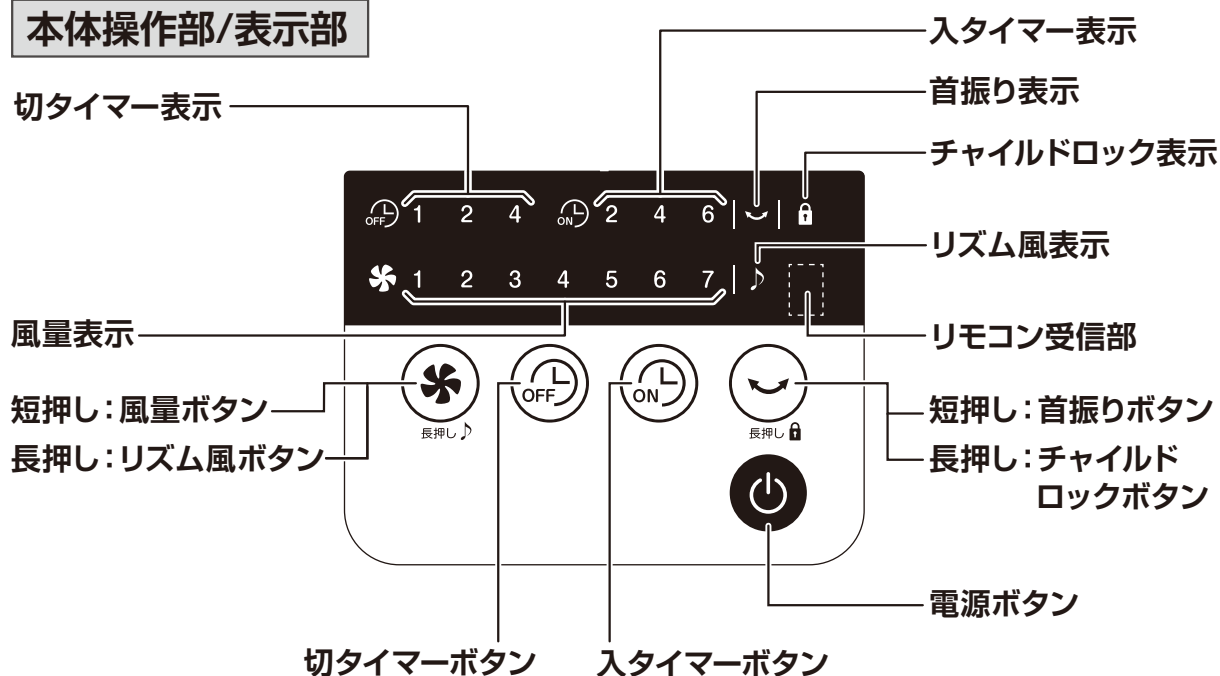
リモコン収納ホルダーの取り付けかた

- リモコン収納ホルダーのアーム部内側にある突起を支柱上方の溝に差し込み、軽く止まるまでリモコン収納ホルダーをおろします。
- 無理におろしたり、支柱の下から差し込むと破損する原因になります。



操作部と表示部の名称

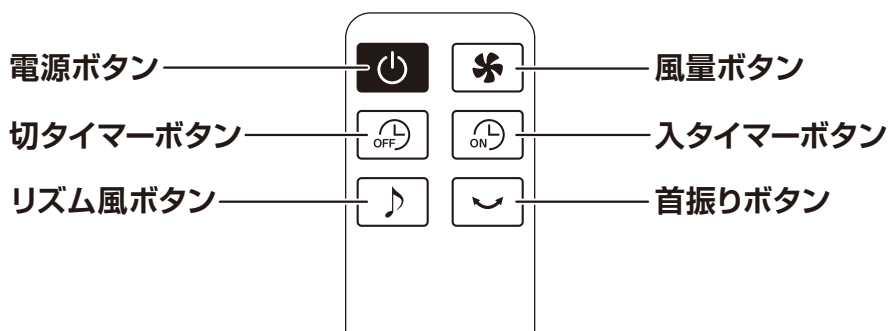
本体操作部/表示部



お知らせ

- 本体操作部や表示部の一部が暖かくなることがありますが、故障ではありません。

リモコン操作部



お知らせ

- リモコンでは、チャイルドロックの設定/解除はできません。

お願い

- ※ 各ボタンを押すときは、ボタンの中央部を押してください。
- ※ 各ボタンは1つずつ押し、2つ以上のボタンを同時に押さないでください。

使いかた

扇風機をご使用になるときは、事故防止のため下記を必ずお守りください。

⚠ 警告



ガードの中、可動部、すき間に指や棒などを入れない

- 指を挟んだり、回転部に触れてけがの原因になります。
- ◎ 特にお子さまには、注意する。

⚠ 注意



市販の扇風機カバーをガードに取り付けるときは、たるみがないものを使用

- たるみがあるとガードに吸い込まれ、破損・故障・けがの原因になります。

必ずお守りください

※ガードを取りはずしての運転は、大変危険ですので絶対におこなわないでください。

電源プラグを家庭用コンセント (AC 100V) に差し込む

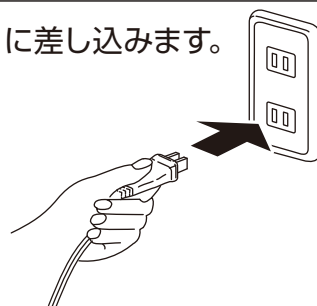
- 電源プラグを根元まで確実に家庭用コンセント (AC 100V) に差し込みます。

⚠ 警告



電源コードをたばねて使用しない

- ショート・感電・火災の原因になります。
- ◎ 結束バンドは、必ずはずす。



運転する

風量表示



- 電源ボタンを押します。
風量表示「1」が点灯し、風量「1」で運転を開始します。
- もう一度押すと運転を停止します。

メモリー機能について

- この扇風機には、前回運転終了時の設定状態を記憶するメモリー機能がついています。
メモリー機能がはたらいているときは、前回運転終了時の設定状態で運転を開始します。
- 前回運転終了時の風量、リズム風、左右自動首振り運転の設定状態がメモリーされます。
- メモリー機能は、電源プラグを抜くなど電源が供給されなくなるとリセットされます。

使いかた

風量を設定する



- 風量ボタンを押します。
ボタンを押すごとに風量表示が下図のように順送りでかわります。
- 風量表示を見ながら設定します。



お知らせ

- 風量によっては、共振音がすることがありますが、異常ではありません。

リズム風運転を設定する

■ 自動的に風の強さをかえて運転します



- 風量ボタンを長押しします。
リズム風表示が点灯し、設定されている風量でリズム風運転が設定されます。
- もう一度長押しすると、リズム風運転を解除します。

風量「4」でリズム風運転を設定した場合の表示例

お知らせ

- リモコンで設定するときは、リモコンのリズム風ボタンを押します。
(リモコンで設定するときは、長押しする必要はありません)

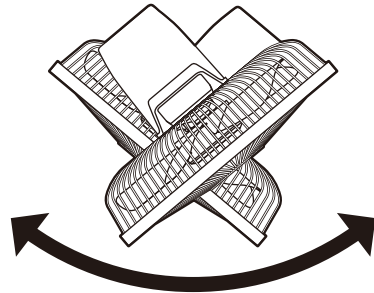
使いかた

左右自動首振り運転を設定する



風量「4」で左右自動首振り運転を設定した場合の表示例

- 首振りボタンを押します。
首振り表示が点灯し、左右自動首振り運転が設定されます。
- もう一度押すと、左右自動首振り運転を解除します。



首振り機能について

- 首振り機構は、専用モーターとその他連結部品で構成されており、首振り運転中に首振りモーターの回転音やギア音などがすることがありますが、異常ではありません。
※異常と思われる音がするときは、販売店やお客様サービス係にご相談ください。

チャイルドロックを設定する



- 首振りボタンを長押しします。
チャイルドロック表示が点灯し、チャイルドロックが設定されます。
- もう一度長押しすると、チャイルドロックを解除します。

お知らせ

- チャイルドロックは、運転中か入タイマー設定後のみに設定できます。
- リモコンでは、チャイルドロックの設定/解除はできません。
- チャイルドロックを設定すると電源ボタンの「切」以外の操作ができなくなります。
※チャイルドロックは、解除するまで継続しますので再度運転をおこなうときは、チャイルドロックを解除してください。
- 入タイマー設定後にチャイルドロックを設定すると、待機中はチャイルドロックの解除以外操作できません。

使いかた

切タイマーを設定する

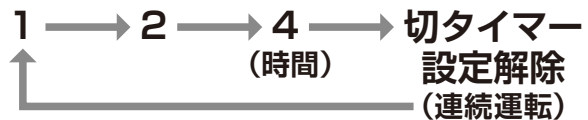
■ 設定時間後に運転を停止します

切タイマー表示



風量「4」で切タイマーの時間を「2」に設定した場合の表示例

- 切タイマーボタンを押します。
ボタンを押すごとに切タイマー表示が下図のようになります。
- 切タイマー表示を見ながら設定します。



- 時間が経過すると切タイマー表示がかわり、運転停止までの残り時間を表示します。
- 風量は「1」～「7」のいずれかで設定でき、設定をかえるときは、風量ボタンを押します。
- リズム風運転と左右自動首振り運転を同時に設定することができます。

入タイマーを設定する

■ 設定時間後に運転を開始します

入タイマー表示



風量「1」で入タイマーの時間を「4」に設定した場合の表示例

- 入タイマーボタンを押します。
ボタンを押すごとに入タイマー表示が下図のようになります。
- 入タイマー表示を見ながら設定します。



- 時間が経過すると入タイマー表示がかわり、運転開始までの残り時間を表示します。
- 入タイマーを設定すると自動的に風量「1」が設定されますが、「2」～「4」に設定をかえることができます。
設定をかえるときは、風量ボタンを押します。
- リズム風運転と左右自動首振り運転を同時に設定することができます。

お知らせ

- 入タイマーは、運転停止中か切タイマー設定後のみに設定できます。

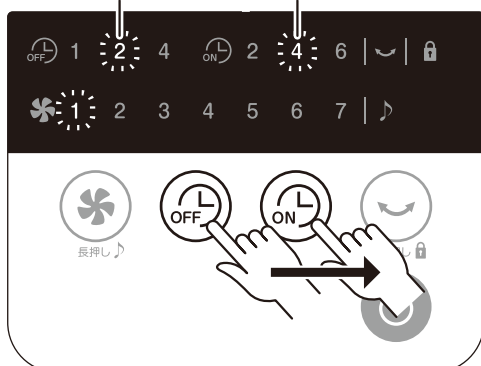
入タイマー設定時のメモリー機能について

- 左右自動首振り運転がメモリーされているときは、入タイマーの設定と同時に左右自動首振り運転も設定されます。
※ 左右自動首振り運転が必要ないときは、首振りボタンを押して解除してください。
(風量とリズム風は、メモリーされていても設定されません)

使いかた

切タイマーと入タイマーを同時に設定する

切タイマー表示 入タイマー表示

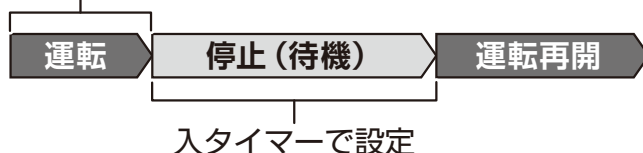


風量「1」で切タイマーの時間を「2」に、入タイマーの時間を「4」に設定した場合の表示例

●切タイマー: 運転を停止するまでの時間を設定します。

入タイマー: 切タイマーで運転を停止してから運転を再開するまでの時間を設定します。

切タイマーで設定



●時間が経過すると各タイマー表示が変わり、残り時間を表示します。

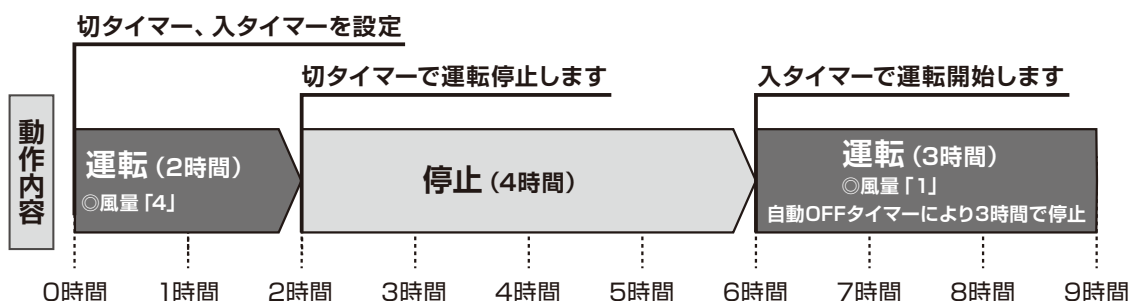
お知らせ

- 同時に設定するときは、切タイマー設定後に入タイマーを設定します。
※入タイマーでの各設定や変更は、入タイマーボタンを押してから10秒以内におこなってください。
- 10秒以上経過すると運転中の表示にかわるため、各設定や変更ができなくなります。
- 入タイマーで設定した時間は、切タイマーで運転を停止してからカウントされます。
- 同時設定後に切タイマーの設定を解除すると、入タイマーの設定も解除されます。

設定例1 2時間後に運転を停止し、停止してから4時間後に運転を開始するとき

- 切タイマーを「2」に設定し、風量を「1」～「7」のいずれかに設定します。
- 入タイマーを「4」に設定し、風量を「1」～「4」のいずれかに設定します。

例 切タイマー: 風量「4」で2時間 入タイマー: 風量「1」で4時間 で設定したときの動作内容は、下図のとおりです。



使いかた

切タイマーと入タイマーを同時に設定する つづき

設定例2

2時間後に運転を停止し、停止してから4時間後に運転を開始し、リズム風運転 + 左右自動首振り運転を併用するとき

- 切タイマーを「2」に設定し、風量を「1」～「7」のいずれかに設定します。
- リズム風ボタンと首振りボタンを押します。
- 入タイマーを「4」に設定し、風量を「1」～「4」のいずれかに設定します。
- リズム風ボタンを押します。
- 入タイマーでの左右自動首振り運転の設定は、メモリー機能により切タイマーでの設定が引き継がれますので、入タイマーで再度設定する必要はありません。

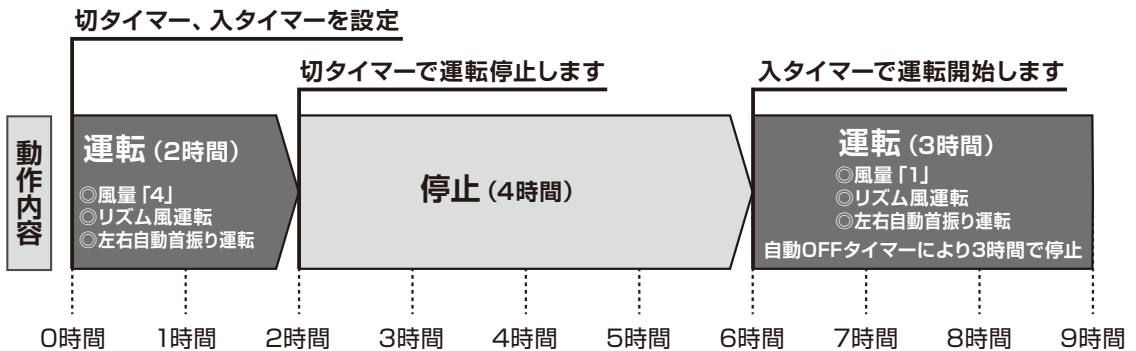
例

切タイマー：風量「4」で2時間
入タイマー：風量「1」で4時間

+

リズム風運転
左右自動首振り運転

で設定したときの
動作内容は、下図の
とおりです。



8時間自動OFFタイマーについて (切り忘れ防止機能)

安全のため、約8時間 運転すると切り忘れ防止機能がはたらいて、自動的に運転を停止します。

※運転が停止したあと再度運転するときは、電源ボタンを押してください。

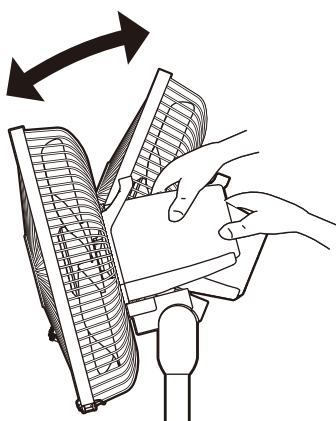
- 切タイマー設定時は、設定した時間で運転を停止します。
- 入タイマーで運転を開始したときは、安全のため 約3時間 運転すると自動的に運転を停止します。

使いかた

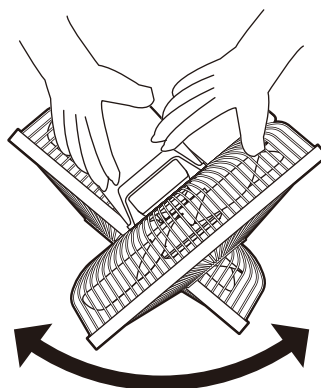
風向きを上下、左右にかえる(手動)

- 運転を停止して羽根が完全に止まってから、モーター部を持って上下、左右に動かします。
- カチカチと音が出る範囲まで風向きをかえられます。

上下にかえるとき



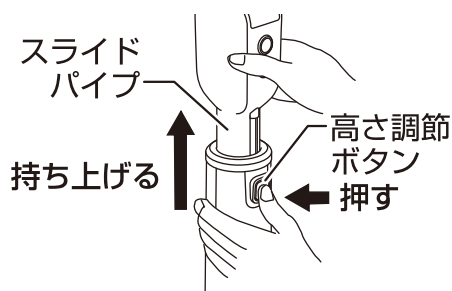
左右にかえるとき



高さを調節する

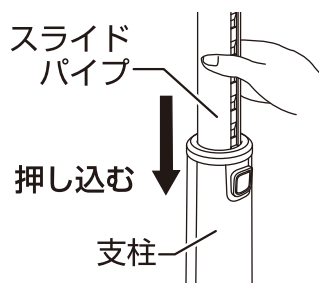
高くするとき

- 高さ調節ボタンを押しながら、スライドパイプを上を持ち上げます。



低くするとき

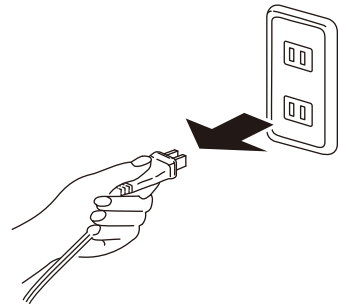
- スライドパイプを支柱に押し込みます。



使 い か た

使用後は

- 電源ボタンを押し、運転を停止してから電源プラグをコンセントから抜きます。



お手入れと保管

モーター部、ガード、羽根にほこりが多量に付着すると異常音、振動、モーターの過熱の原因になりますので、こまめにガードや羽根を取りはずしお手入れをしてください。

警告

 プラグを抜く ●お手入れのときは、電源プラグをコンセントから抜く ●けが・ショート・感電の原因になります。	 ぬれた手で電源プラグを抜き差ししない ●ショート・感電の原因になります。	 水に入れたり、水をかけたり、丸洗いをしない ●ショート・感電・火災の原因になります。
---	---	---

注意

 掃除用、整髪用、殺虫剤などのスプレーを吹きつけない ●変色・変質・破損の原因になります。	 お手入れには、シンナー、ベンジン、みがき粉、たわし、化学ぞうきんなどは使用しない ●変色・変質・破損の原因になります。
--	---

必ずお守りください

- ※ガードや羽根を取りはずすときは、ガードを正面に向けておこなってください。
(無理に正面に向けない)
左右の向きをかえるときは、左右自動首振り運転をして正面に向けてください。
上下の向きをかえるときは、運転を停止して羽根が完全に止まってから、モーター部を持って正面に向けてください。
- ※お手入れのときは、けがをしないようにゴム手袋を着用してください。

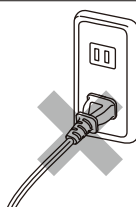
お手入れと保管

取りはずしの際は、けがをしないように十分ご注意ください。

電源プラグをコンセントに差し込んだままお手入れをしない。

支柱だけを立てない。

警告
組立てや取りはずしの際に支柱だけを立てたり、電源プラグをコンセントに差し込まない
● 不安定なため転倒したり、意図せず運転して、破損・けがの原因になります。



ベース、支柱

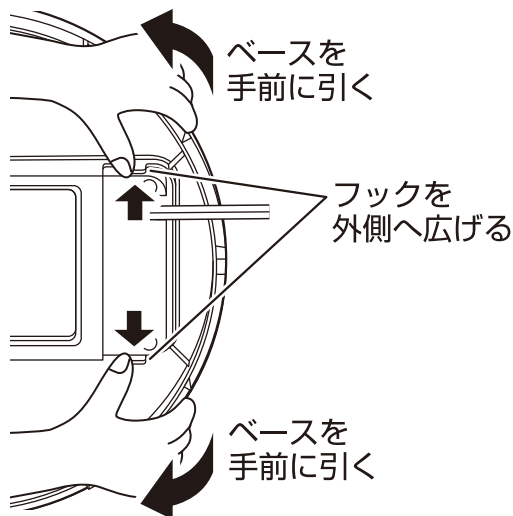
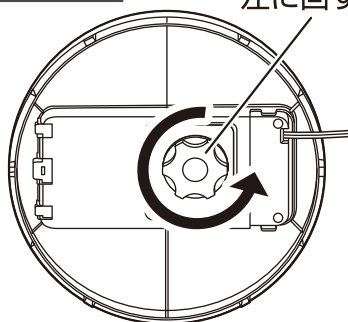
- 乾いた柔らかいふきんで、ほこりや汚れをふき取ります。
- 落ちにくい汚れは、水やぬるま湯で薄めた食器用中性洗剤に柔らかいふきんを浸し、よくしぼってふき取ります。
さらに乾いた柔らかいふきんで、洗剤が残らないようにきれいにふき取ります。

ベースの取りはずしかた

- ベース底面の樹脂ナットを取りはずします。
- ベースのフックを外側へ広げながら、ベースを手前に引いて取りはずします。

ベース底面

樹脂ナット
左に回す（反時計回り）



羽根、前ガード、後ガード、モーター部

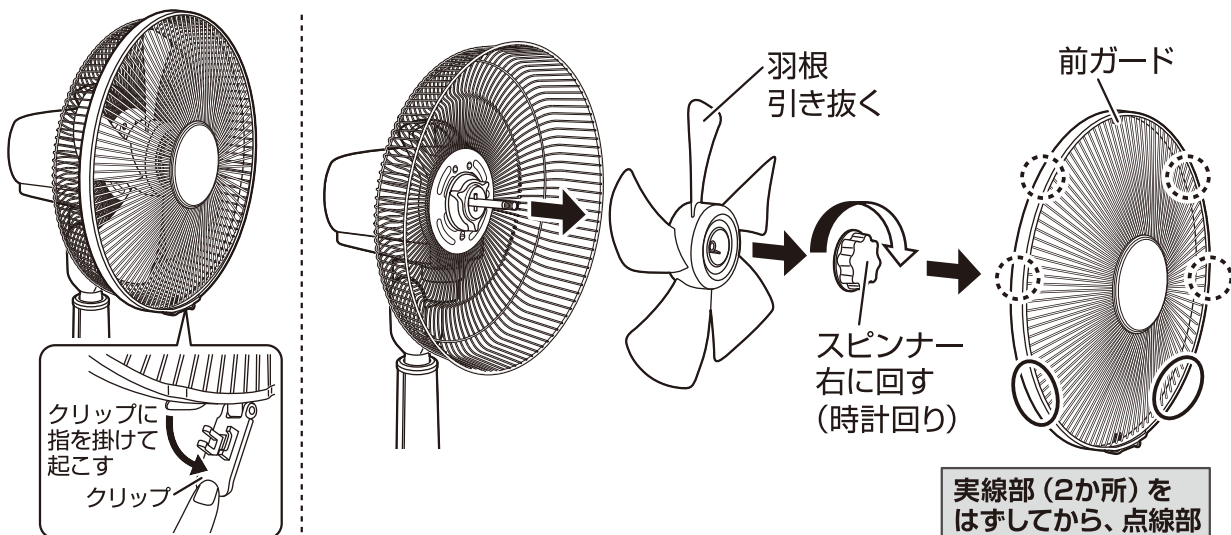
- 掃除機のソフトブラシでほこりを吸い取ります。
 - 乾いた柔らかいふきんで、ほこりや汚れをふき取ります。
 - 落ちにくい汚れは、水やぬるま湯で薄めた食器用中性洗剤に柔らかいふきんを浸し、よくしぼってふき取ります。
さらに乾いた柔らかいふきんで、洗剤が残らないようにきれいにふき取ります。
- ※お手入れ後は、後ガード、羽根、前ガードの順に確実に組み立ててください。

お手入れと保管

羽根、前ガード、後ガード、モーター部 つづき

前ガード、羽根の取りはずしかた

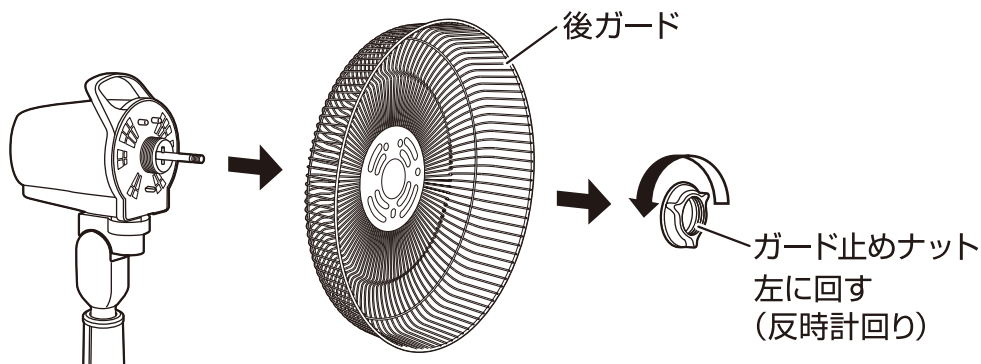
- クリップを起こして前ガード、スピナー、羽根の順に取りはずします。



実線部(2か所)をはずしてから、点線部(ツメ4か所)のはめ込みをはずす。

後ガードの取りはずしかた

- ガード止めナット、後ガードの順に取りはずします。



保管

- 保管の前は、必ずお手入れをします。
- モーター軸の汚れを取ってミシン油をうすく塗り、チューブを取りつけます。(さびの防止)
- お手入れ後は、よく乾燥させ包装ケースに納めるかポリ袋をかぶせ、直射日光や湿気を避けて保管します。(湿ったまま保管するとカビの発生、異臭、故障の原因になります)

お願い

※樹脂ナット、スピナー、ガード止めナットは、紛失しないよう大切に保管してください。
※リモコンは、電池を取り出してから保管してください。

仕 様

電 源	AC 100V (50-60Hz共用) ※DCモーターを使用
消 費 電 力	20W
製 品 寸 法(約)	幅:355mm×奥行:350mm×高さ:680~840mm
製 品 質 量(約)	2.9kg
コ ー ド 長(約)	1.6m

- 製品の仕様や外観などは、改善などのため予告なく変更することがあります。
- 扇風機内部でDCに変換しています。

故障かな？と思ったら

※お問い合わせや修理をご依頼される前に、下記をご確認ください。

症 状	原 因	処置 または お知らせ
運転しない	●電源プラグがコンセントから抜けていませんか？	●電源プラグを根元まで確実にコンセントに差し込んでください。
	●チャイルドロックが設定されていませんか？	●13ページの「チャイルドロックを設定する」をご参照のうえ、チャイルドロックを解除してください。
羽根が回らない 風が出ない	●羽根を逆向きに取りつけていませんか？	●8ページの「羽根の取り付け」をご参照のうえ、正しい向きに取りつけてください。
異常な音や 振動がある	●ガードや羽根が確実に取り付けられていますか？	●ガードや羽根を正しく取り付け、ガード止めナット、スピナーを確実に締めつけてください。
モーター部が 異常に熱い	●羽根、ガード、モーター部にほこりがたまっていませんか？	●掃除機でほこりを吸い取り、お手入れしてください。
リモコンで操作 できない	●電池が消耗していたり、電池の向きが間違っていないですか？	●9ページの「リモコンの準備」をご参照のうえ、新しい電池に交換するか電池を正しい向きに入れなおしてください。
	●リモコン送信部をリモコン受信部に向けていますか？ また障害物がありませんか？	●リモコンで操作できる範囲は約3mです。 リモコン送信部とリモコン受信部の間に障害物があると操作できないことがあります。

長期使用製品についてのご注意

長年ご使用の製品は、熱、湿気、ほこりなどの影響により内部部品が劣化し、発煙・火災のおそれがあります。

ご使用中に次のような症状がみられる場合は、スイッチを切りコンセントから電源プラグを抜いてお買い上げの販売店または本書記載の「山善 家電お客様サービス係」にご相談ください。

- スイッチを入れても羽根が回らない。
- 羽根が回っても、異常に回転が遅かったり不規則。
- 回転するときに異常な音や振動がする。(摩擦音、接触音、打音などがしたり、羽根がブテ振動しているなどの状況)
- モーター部分が異常に熱かったり、焦げくさいにおいがする。
- 電源コードが折れ曲がったり、破損している。
- 電源コードに触れると、羽根が回ったり、回らなかったりと不安定。

異常があればご使用中止!!

すぐにコンセントから電源プラグを抜いてお買い上げの販売店または本書に記載の「山善 家電お客様サービス係」にご相談ください。

設計上の標準使用期間

製品本体に表示してある【設計上の標準使用期間】は、下記に示す標準的な使用条件の下で使用した場合に安全上支障なく使用することができる標準的な期間です。

環境条件	電 圧	AC 100V
	周 波 数	50/60 Hz
	温 度	30℃
	湿 度	65%
	設 置	本書に基づく組み立て及び設置
負荷条件	本製品の最大定格での運転	
想定時間	運 転 時 間	8h/日
	運 転 回 数	5回/日
	運 転 日 数	110日/年
	スイッチ操作回数	550回/年
	首振運転の割合	100%

製品の故障や劣化は、この条件以外でもさまざまな要因に影響を受けます。標準使用期間に達しない場合でも、上記のような異常がみられた場合にはすぐにご使用をやめ、販売店もしくは「山善 家電お客様サービス係」にご相談ください。また、「設計上の標準使用期間」は「保証期間」とは違い、本製品の無償修理を保証する期間ではありません。保証内容及び期間につきましては本書に添付の「保証書」に記載いたしております。

アフターサービスについて

- 本製品は、保証書が付いています。
お買い上げの際に、販売店より必ず保証欄の「お買い上げ年月日」と「販売店印」の記入を受けてください。
- 保証期間は、お買い上げ日より1年です。
保証期間中の修理は、お買い上げの販売店に依頼してください。
保証書の記載内容により、修理いたします。
その他詳細は、保証書を参照してください。
- 保証期間経過後の修理(有料)については、お買い上げの販売店に、依頼してください。
- 本製品の補修用性能部品の保有期間は、製造打ち切り後6年です。
補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために、必要な部品です。
- サービスパーツについて
羽根などのサービスパーツについては、お買い上げの販売店に、お問い合わせください。

■ 使いかたやお手入れなどのお問い合わせは下記へ

本製品についての取り扱いや、お手入れ方法のお問い合わせ、転居されたり贈答品などで、販売店に修理の依頼ができない場合は、右記へお問い合わせください。

FAXまたはEメールでのお問い合わせも受け付けています。
その際は、製品名、品番、お問い合わせ内容、お名前、電話番号を記入のうえ、お問い合わせください。

「山善 家電お客様サービス係」

ダイヤル 0570-077-078

※PHS、IP電話など一部の電話からは、利用できません。
受付時間：10:00～17:00(土、日、祝日を除く)

●FAXでのお問い合わせは 0120-680-287

●Eメールでのお問い合わせは info_m@yamazen.co.jp

個人情報の取り扱いについて

株式会社 山善およびその関係会社は、お客様の個人情報やお問い合わせ内容を、お問い合わせへの対応や修理、その確認などのために利用し、その記録を残すことがあります。また、個人情報を適切に管理し、修理業務などを委託する場合や正当な理由がある場合を除き、第三者には提供しません。

※お問い合わせのときは、保証書に記載の製品名、品番をお知らせください。